

第一號議案 九州地方協議會加盟団体青年部統一組織化の件

日本製鐵従業員組合提出

理 山

既に九州地方協議會の第四回、第五回委員會の決議事項になつてゐるところであるが、先般、日本製鐵従業員組合に於ても青年部の新組織を完成したので、本大會の決議として九州地方協議會加盟団体の青年部間の連絡統制融和親睦を益々緊密にし、以て九州地方協議會の最前衛陣地を構築し、労働組合運動の戦野に於ける青年の責務と役割を完全に遂行するために九州地方協議會の指導、統制の許に挺身して階級的任務に就く行動隊を組織する統一的な青年の機關を結成する。

實 行 方 法

加盟各団体に於て夫々準備委員を選任し、その協議に依つて具体案を作製し、九州地方協議會委員會の承認を得て結成大會を舉行する。

第二號議案 労働強化に伴ふ賃銀値上げ運動に関する件

委 員 會 提 出

理 山

インフレの進行に伴つて労働階級の生活苦は益々擴大、深刻化されてゐるが現在のインフレ景氣の正体である。軍需關係の産業並に輸出産業に於ては労働賃金は稍々漸騰してゐるかに見ゆるが、これは一偏に強制的夜業、殘業の労働強化